

一日一章 みことばを聴こう

3月1日(水) イザヤ書 第24章

- 1、主のさばきはどの範囲に及びますか。主は、主人と奴隷、債権者と債務者というような身分や立場の違いによってさばきを変えられますか。人の目に見えない世界と目に見える世界のさばきの関係はどうでしょうか(21節参照)。
- 2、世界がさばかれたのは何故ですか。さばきをもたらした人間の姿勢や態度を今日の箇所から拾い出してみましよう。
- 3、あなたの神さまほどの範囲まで神でしょうか。ちいさ過ぎないでしょうか。

3月2日(木) イザヤ書 第25章

- 1、主のさばきと救いは、気まぐれな思いつきによるのでしょうか。それは何に基づいていますか。また、主が主の山で御民に与えてくださる霊的御馳走を四つあげてください。
- 2、主の救いにあずかった御民に何をしましたか。
- 3、主は、あなたのために何をしてくださいましたか。心を静めて思い返してみましよう。

3月3日(金) イザヤ書 第26章

- 1、主は、主を信頼する者をどのように守ってくださいますか。主にある死人をどうされますか。さばきときには主の民をどうされるでしょうか(20節の「憤りの過ぎるまで」については出エジプト記12章13節参照)。
- 2、主の救いに入れられる人と悪人との、主にたいする態度を比べてください。
- 3、今日、主は、あなたに何を語ってくださいましたか。

3月4日(土) イザヤ書 第27章

- 1、ユダの救いは何をとおして来るのでしょうか。その到達点はどこでしょうか。
- 2、ユダは、主のお取り扱いのうちに何を捨て、どんな態度をもって主の御前に立つようになりましたか。
- 3、イザヤ書5章1〜7節のぶどう畑の歌と、今日のぶどう畑の歌の違いについて瞑想しましょう。

3月5日(日) イザヤ書 第28章

- 1、23〜29節で農夫が耕すのは何のためと言われていますか。そのことは、主がさばかれるのは何のためだということを示していますか。
- 2、ユダの指導者は、困難に直面したとき、どうしていましたか。そして、イザヤの警告にどう答えましたか。
- 3、あなたは困難に直面したとき、どんな態度を取るでしょうか。

3月6日(月) イザヤ書 第29章

- 1、主のさばきはどんな人に、どんな形で与えられ、主の救いはどのように与えられますか。
- 2、13〜16節で、主はどんな人を嫌われるかを学びましよう。
- 3、今日、主があなたに語ってくださったことは何でしょうか。

3月7日(火) イザヤ書 第30章

- 1、主は御民をさばかれますが、彼らが叫ぶとき、どうされますか。どんな恵みが与えられるか、彼らの生活がどう変わるか、順を追って書き記してみましよう(18〜26節)。
- 2、主はユダのどんな姿勢をさばかれるのですか(1、2、10、11、12、16節参照)。
- 3、主が今日、あなたに語られたことを書き記し、こころに覚えましよう。

3月8日(水) イザヤ書 第31章

- 1、主はどんな人をさばかれるのでしょうか(1〜3節)。主のさばきと救いはどのように与えられますか(4〜5節)。
- 2、イスラエルの子らのなすべきことは何ですか(6、7節)。
- 3、主は今日、あなたに何を語ってくださいましたか。

3月9日(木) イザヤ書 第32章

- 1、神が与えられる樂園にはどんな変化があり、どんな祝福がありますか。それはどこから来るのでしょうか(15〜20節参照)。
- 2、ひとりの王が正義によって治めるとき、首長たちはどんな奉仕をするのでしょうか。1節の首長たちをクリスチャンと考えるなら(ペテロ12章9節)、クリスチャンは世の人々にたいしてどんな奉仕ができるのでしょうか。
- 3、あなたは主の前に「のんきな女」「うぬぼれた娘」ではないでしょうか。敏感で主のみこころに従って自分を変える備えができていますでしょうか。

3月10日(金) イザヤ書 第33章

- 1、主が与えられる救いはいつ与えられますか(10節)。主の救いの目的は主の栄光を現わすこと、その結果が私たちの祝福で、その逆ではないことに注意しましょう。主が私たちに与えてくださる最大の祝福はなんでしょうか(21節)。
- 2、イザヤの救いを求める祈りの姿勢から、どんなことを学びますか(6節)。
- 3、今日、主はあなたに何を語ってくださいましたか。

3月11日(土) イザヤ書 第34章

- 1、主の主権はどの範囲に及んでいますか。主はユダだけの主でしょうか。全世界の主でしょうか。あの人はクリスチャンでないから理解してもらえない、と恐れるのは正しいことでしょうか。
- 2、16節を瞑想しましょう。そして私たちの歩みの基準をどこにおくべきかを考えてみましょう。
- 3、今日、主はあなたに何と語りかけてくださいましたか。

3月12日(日) イザヤ書 第35章

- 1、主は御民とその国をどのように変えられますか。
- 2、今日の箇所で、主の救いにあずかる主の民はどんな姿勢で主に向かっていてでしょうか。
- 3、主はあなたの人生をどのように変えてくださ

ったか、あるいはどのように変えてくださるかを瞑想しましょう。

3月13日(月) イザヤ書 第36章

- 1、ラブシャケは、国々の神々もアッシリヤから自分の民を救えなかったと言いましたが、どんな神々が力なく、どんな神が本当に力ある神なのでしょうか。聖書の神はどんな御方ですか。
- 2、ラブシャケの演説から、ヒゼキヤ王が国難に際し、主にたいしてどんな態度を取っていたか分かりますか。また彼の姿勢が民にどんな影響を与えていたかを、民のラブシャケの言葉にたいする反応から考えてみましょう。
- 3、あなたは、いったい、何に拠り頼んでいるのでしょうか。

3月14日(火) イザヤ書 第37章

- 1、主の御支配はどの範囲に及んでいますか。主はイスラエルだけの神でしょうか。
- 2、困難に直面したときのヒゼキヤの反応はどんなものであったか、またヒゼキヤの祈りはどんな祈りであったか、良く考えてみましょう。
- 3、あなたの主の御支配はどの範囲にまで及んでいますか。

3月15日(水) イザヤ書 第38章

- 1、主はヒゼキヤをどのように癒されましたか。主はヒゼキヤの立派さのゆえに祈りを聞かれたのでしょうか。
- 2、ヒゼキヤが苦しみの中でしたことは何でしたか。
- 3、ヒゼキヤが病から癒やされたとき、彼はどうか考えたと思いますか。やれやれと思ったでしょうか。主から託された使命に励もうという決意を新たにしましたでしょうか。あなたは苦しみを除かれたとき、どうするでしょうか。

3月16日(木) イザヤ書 第39章

- 1、ユダを本当に救ってくださいる御方はどなたでしょうか。
- 2、ヒゼキヤがバビロン王の使者を喜び迎えたことと、武器庫、宝物庫を全部見せたことはなぜ

主に喜ばれなかつたのでしょうか。イザヤが反アッシリヤ同盟、アッシリヤとの同盟、エジプトとの同盟に反対し、主にのみ頼れと主張したことに注意しましょう。

3、問題に直面したとき、とっさにあなたの心が向かうのはどこですか。

3月17日(金) イザヤ書 第40章

1、主は不信のユダの人々を打たれましたが、さばきが終わったとき彼らをどうされましたか。また主の偉大さを、被造物および偶像と比べてみましょう。

2、回復されたユダの人々は何を見て歩むべきでしょうか。そのとき彼らはどんな歩みができるのでしょうか。

3、あなたは何を見詰めて毎日の歩みを歩んでいますか。

3月20日(月) イザヤ書 第43章

1、主はヤコブにとってどんな御方なのでしょうか。このヤコブが自分であることを覚え、主はあなたにとってどんな御方であるか、瞑想して見ましょう。

2、ヤコブは主の御前にどんな歩みをするべきでしたか。現実のヤコブの歩みはどうでしたか。

3、主は今日、あなたにどんなことを語られましたか。

3月21日(火) イザヤ書 第44章

1、この章に記されているところから、イスラエルの神がどんな御方であるかを考えてみましょう。御自身の特質について、世界との関係、歴史との関係、イスラエルとの関係において、どんな御方であるか、調べてみましょう。

2、イスラエルは主にたいしてどんな立場にありますか。

3、あなたにとって主はどんな御方で すか。

3月18日(土) イザヤ書 第41章

1、世界の大帝国の支配者を自由に操り得る、世界の真の支配者はどなたでしょう。その御方は、ご自分の選んだしもべをどのように守ってくださいますか。

2、島々(＝異邦の国々)は主の挑戦を受けたときどうしましたか(5〜7節)。彼らはどうすべきだったのですか。

3、主は今日、あなたにどのように語りかけてくださったでしょうか。「島々よ」と言われたでしょうか。「私のしもべ」「私の友」と呼びかけてくださったでしょうか。

3月19日(日) イザヤ書 第42章

1、主のしもべは何によって歩み、どのような性質をもち、どんなことをしますか。この預言が完全な形で成就したのは誰においてでしょうか。ルカ4章18〜19、マタイ12章18〜21節参照。

2、人々は何を見るように(1節)、何をするように(10、18節以下)、命じられていますか。

3、あなたの目はいつも何に注がれていますか。

3月22日(水) イザヤ書 第45章

1、主は誰を用いて何をなさると記されていますか。この主はユダヤ人の選民思想の中に閉じ込められる御方でしょうか。

2、主の新しい啓示にたいして私たちはどういう態度をもって臨むべきでしょうか(9〜13節)。

3、主だけが主であることを深く瞑想しましょう。

3月23日(木) イザヤ書 第46章

1、偶像の神とイスラエルの主とを比べてみましょう。

2、イスラエルの民は何を信じ何を期待するように命じられていますか。

3、あなたはいつも主に支えられていることを覚えていてでしょうか。

3月24日(金) イザヤ書 第47章

1、主はなぜバビロンをさばかれたのでしょうか(7、8、10節を45章5、6、18、22節と比べてください)。

2、8、10節から、繁栄の中にあり、多くの才能

に恵まれている人が警戒すべきことは何であるかを考えてください。

3、主は今日、あなたに何を語ってくださいているでしょうか。

3月25日(土) イザヤ書 第48章

1、主は何のためにイスラエルを救われたのでしょうか。なぜでしょうか。

2、イスラエルは、先には、主にたいして真実だったでしょうか。それでは、今、主がバビロンからの解放を告げられるとき、イスラエルはどうするべきでしょうか。

3、主はあなたを真実なクリスチャンだと言ってくださいるでしょうか。不真実な者にも「わたしはあなたの神、主である」と言ってくださいるでしょうか。

3月26日(日) イザヤ書 第49章

1、主のイスラエルにたいする愛と、彼らのためにしてくださいったことに注目し、それらを列挙してみてください。

2、主は「主のしもべ」をどのように召し、どんなことをさせられましたか。この「主のしもべ」の姿を完全に実現したのはどなたですか。

3、イスラエルが真の幸福を回復されるのは誰のもとにおいてですか。18節参照。

3月27日(月) イザヤ書 第50章

1、主はイスラエルを救うためにどんなことができる御方ですか(1〜3節)。主はそのしもべとどのように交わり、彼をどのように助けてくださる御方ですか(4〜9節)。

2、暗闇のなかにあるとき、何に頼って歩めばよいのでしょうか(10節)。どんな光に頼る人が滅びるのでしょうか(11節)。

3、主は朝ごとにあなたの耳を開いて語ってくださいますか。今日は、何と語ってくださいましたか。

3月28日(火) イザヤ書 第51章

1、主はかつてイスラエルをどのように救われましたか。今はエルサレムをどのように扱われていますか。それは何のためでしょうか。そして、主はやがてイスラエルにどんな恵みを与えられますか。

2、悩みと苦しみの中にある主の民は、どこに心を留めるべきことを命じられていますか。

3、主は今日、あなたに、あなたが何者であると語ってくださいていますか。

3月29日(水) イザヤ書 第52章

1、主はエルサレムを回復されますが、それはどのように、また何のために、なされる御業でしょうか。

2、主の救いにあずかった主の民はどんな歩みをするのでしょうか。

3、主は今日、あなたに何を求めておられるのでしょうか。

3月30日(木) イザヤ書 第53章

1、この主のしもべの栄光(52章13節)、みずぼらしさ(53章1〜3節)、身代わりの苦しみ(4〜6節)、復活と報い(10〜12節)をイエス・キリストの生と死と復活と栄光と比べてください。

2、主のしもべが神のみこころにどれほど柔順に従ったかを考えてみましょう(ピリピ2章6〜11節)。

3、主は今日、あなたに何を語ってくださいましたか。

3月31日(金) イザヤ書 第54章

1、主はイスラエルとどんな関係にあり、どんな害を受け、それにどんな報いを与えられましたか。

2、主に回復されたイスラエルはどんな歩みをなすべきですか。

3、主はあなたに、どんなことを期待し、それにどうそなえるように語っておられますか。